

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ブライズ横浜
住 所	神奈川県栄町5-1横浜列イ・ションズK12階
電話番号	045-620-8655

事業所番号	1410200792
管理者名	津田美沙子
対象年度	令和3年度

(Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		55
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(Ⅱ) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		5
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上ではない	○	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）

◎ ①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		○
◎ ②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		○
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		7
		点

（※）任意の5項目を選択すること（注1）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった		○
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定められた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5
		点

（※）任意の5項目を選択すること（注2）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
		点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点
生産活動	5点		20点		25点		40点	
多様な働き方	0点		15点		25点		35点	
支援力向上	0点		15点		25点		35点	
地域連携活動	0点				10点			

合計	
110	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（平成30年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	28,774	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,867	人	利用者の1日の平均労働時間数	6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（9月～8月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,148,903	円	利用者に支払った賃金総額	23,430,685	円	収支	▲ 7,281,782	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,659,016	円	利用者に支払った賃金総額	18,562,229	円	収支	▲ 2,903,213	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名

※取得を進めた免許等：

制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している ☐

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している ☐

※登用した日 年 月 日

勤務形態：

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分

職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（短時間）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分

就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 5 名

◎計画的付与制度を活用した人数 名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 ☒

計画的付与制度 ☐

取得した期間：4月7日～4月7日

取得日数・時間 日 2時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 1 名

※取得した内容：ヘルニア悪化による療養の為休職

取得した期間：11月18日～12月17日

就業時間：10時00分～17時00分

職務内容：軽作業

〔※〕当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☐

◎研修実施回数 外部 回/内部 回

対象職員数 人

うち研修受講者数 人

※研修名

研修講師

実施日・受講者数 月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☐

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名

実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 回

※商談会等名

主催者名

日時 月 日

内容

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☒

◎当該人事評価制度を周知している ☒

人事評価制度の制定日2019 年 4 月 1 日

人事評価制度の対象職員数 3 名

うち昇給・昇格を行った者 0 名

当該人事評価制度の周知方法

月例会での周知報告

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

〔※〕実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ブライズ横浜
住 所	横浜市神奈川区栄町5-1横浜クレイションビル12階
電話番号	045-620-8655

事業所番号	1410200792
管理者名	施設長 津田美沙子
対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

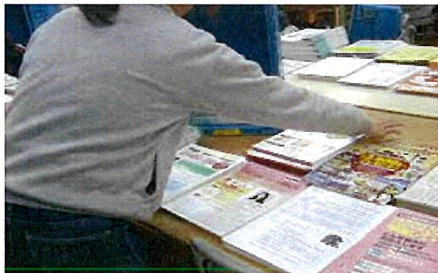
<活動内容> 活動場所：みなとみらい6号線（みなとみらい5丁目2番-みなとみらい高島1丁目2号） 実施日程 令和3年10月4日-12月18日 実施した生産活動・施設外就労の概要：落ち葉払い及び清掃業務 利用者数5名+3名=合計8名	<活動の様子> 
<目的> 地域連携活動のねらい：清掃活動での障がい者の雇用の提供 地域にとってのメリット：道路に落ちる様々なごみや障害物の撤去に伴いクリーンで過ごしやすい環境 対象者にとってのメリット：歩行者や普段利用する場所にて清掃業務を行うことにより様々な状況や安全対策の中仕事をを行うスキルを身につけ自信につながる	
<成果> 実施した結果 信頼関係も構築でき作業内容にも満足頂き毎年行われるため来年も是非お願いしたいとお話を頂 得られた成果 外での業務の為事故等の心配もあったがチームワーク及び作業の具体化、指示出しを工夫及び意見を話し合い取り組めたことで意識改革や自身につながった 課題点 安全に業務を行うことの意識づけマニュアル以外の対応時のコミュニケーショングループワークの強化	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 西土木事務所様でも障がい者での協力依頼は初めてのことでしたが、事故等もなく満足のいく内容との意見を頂きました。みなとみらいやその他周辺の道路は整備もされており今年はコロナの影響で人通りはあまりないのではと想像していましたが思った以上に人通りがあり、観光が非常に盛んな地域性を生かし連携して発展的にしていきたいとお話させて頂きました。			
連携先企業名	横浜市 西土木事務所	担当者名	柴田様

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ブライズ横浜	事業所番号	1410200792
住 所	横浜市神奈川区栄町5-1横浜刈エーションズK1712階	管理者名	施設長 津田美沙子
電話番号	045-620-8655	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> 活動場所：神奈川県横浜市中区寿町1-1-13 実施日程 令和3年1月4日-5月18日 実施した生産活動・施設外就労の概要：チラシ織作業、挟み込み作業、ポスティング作業 利用者数3名＝合計3名	<活動の様子> 
<目的> 地域連携活動のねらい：チラシ配布物挟み込み作業での障がい者の雇用の提供 地域にとってのメリット：地域配布物に携わることで地域とのコミュニケーションを広げる 対象者にとってのメリット：外での行うことにより様々な状況や安全対策の中仕事を行うスキルを身につけ自信につながる	その日実施する部数を把握し挟み込みが必要な場合や折作業指示通り実施 地図など周辺地図を図書館などで用意しポスティング
<成果> 実施した結果 信頼関係も構築でき慣れたスタッフによる実績もでき依頼された作業を滞りなく行うことができた 得られた成果 外での業務の為事故等の心配もあったがチームワーク及び作業の具体化、指示出しを工夫及び意見を出し合い取り組めたことで意識改革や自身につながった 課題点 安全に業務を行うことの意識づけマニュアル以外の対応時のコミュニケーショングループワークの強化	

連携先の企業等の意見または評価			
連携した結果に対する意見または評価 コロナの中人手不足の為なかなか集まらないなか安定したスタッフによる作業をしていただき滞りなく業務が追行できた 軽作業等の単純作業で量の割に単価が低いいため非常に助かった			
連携先企業名	(株)横浜集客サービス	担当者名	宮園